



令和7年9月4日

## 見附高等学校・月ヶ岡特別支援学校見附分校 和光祭（文化祭）が合同開催されます — 両校の魅力アップに市も連携 —

見附市では、県立見附高等学校・月ヶ岡特別支援学校見附分校の魅力アップのため、両校と連携し様々な取り組みを行っているところです。

この度、和光祭を通して、その取り組みの一部を感じていただけるよう企画しました。ぜひ、ご取材いただきますようご案内いたします。

●と き 9月13日（土） 10:00～14:00

●ところ 見附高等学校  
月ヶ岡特別支援学校見附分校 （いずれも本所1丁目20-6）

### ●内 容

- ▶ 見附高等学校と月ヶ岡特別支援学校見附分校では、同じ校舎で学んでいるという環境を活かし、インクルーシブ教育の推進に取り組んでいます。その一環として今年度から、「中庭プロジェクト」をスタート。これは、見附高等学校の中庭を「イングリッシュガーデンとアートを融合させた創造的な空間」へと整備し、「両校生徒や地域との交流の場」として活用しようというもので、県から「県立高校の将来構想推進事業（学校間連携）」の採択を受け、両校の生徒が一体となって共同で整備に取り組んでいます。見附市ではこの取り組みを後押しするため、市のイングリッシュガーデン担当職員による指導・支援を行い、3か年計画での完成を目指します。

和光祭では、月ヶ岡特別支援学校見附分校の企画である、『Café 月と庭(10:00～11:45)』において、見附分校の生徒が手作業の生豆選別に関わったスペシャルティーコーヒー「MITSUKE BLEND」をお楽しみいただきながら、中庭プロジェクトの進捗状況をご覧ください。

- ▶ 市では、見附高等学校を市の指定避難所に指定しています。和光祭で地域の方が来校されるこの機会に、避難所としての校舎を知っていただこうと生徒が「ピクトグラム入りの案内表示」を作成し掲示します。案内表示は生成AIを使用してベトナム語など多言語対応で作成することで、校舎近くの工場で働く外国人等にも見附高校を知っていただき、災害時においてスムーズな避難に繋がれようとする取り組みです。

【本件の問合せ先】 企画調整課 担当:伴内 ☎ (0258) 62-1700 (内線 310)

【和光祭についての問合せ先】 見附高等学校 ☎ (0258) 62-0080

送信枚数 1 枚（この表紙含む）

発行者：見附市役所 企画調整課 秘書広報室 高橋（内線 315）

☎ (0258) 62-1700 FAX (0258) 63-1006

